

長野市地域福祉推進セミナー

平成29年度ボランティア・地域づくりコーディネイト講座第2回

地域福祉の **現場を知る**



日時 **6月21日(水)**
13:30~16:30

場所 東部文化ホール(長野市柳原)
対象 福祉推進員、民生児童委員、
住民自治協議会役員、ケアマネージャー
福祉に関心のある方
定員 300名 参加費 無料

私たちの日常で起こるちょっとした困りごとが、
実は地域全体で向き合う課題かもしれません。
一人ひとりの「気づき」が地域福祉を実践するため
の大切な起点となることから、今回はそれぞれの
立場における「気づく」ための視点や、関係者に
「つなぐ」ためのプロセスについて実践事例を通し
て学びます。

≪ 第1部 ≫ パネルディスカッション 13:40~15:00

『課題解決のための気づきの視点と地域資源との連携を考える』

ファシリテーター 井岡 仁志 氏(元高島市社会福祉協議会事務局長)
パネリスト 丸山 政義 氏(民生児童委員、たすけあい事業協力員)
成竹 精一 氏(元教員、福祉教育講師、ユニマッププロジェクト)
黒岩 秀美 氏(中条地区地域福祉ワーカー)
川相 香子 氏(長野市地域包括支援センター
コンフォートきたながいけ主任介護支援専門員)



≪ 第2部 ≫ 講演 15:15~16:20

演題 『一人ひとりの気づきが地域を変える第一歩』
～個々の気づきから地域福祉を考える～

講師 井岡 仁志 氏(元高島市社会福祉協議会事務局長)
集落ごとに、住民の全体の合意を得て、サロン・見守り・生活支援を住
民が主体的に取り組んでいる様子をうかがいます。



講師・パネラー紹介

井岡 仁志 氏

(元高島市社会福祉協議会事務局長)



奈良市生まれ。広告制作、FM ラジオ局の仕事を経て、30代で滋賀県朽木村に移住。木こり生活を経験後 2003 年に朽木村社会福祉協議会に入職。2005 年合併に伴い高島市社会福祉協議会職員として、地域福祉・ボランティアセンター業務に携わる。2017 年退職。

認定 NPO 法人日本ボランティアコーディネーター協会理事 (2012 年～2015 年)、社会福祉法人大阪ボランティア協会評議員 (2014 年～)、全国ボランティア・市民活動振興センター運営委員会委員 (全社協) (2015 年～)、高島市共同募金委員会事務局長 (2017 年～)

丸山 政義 氏

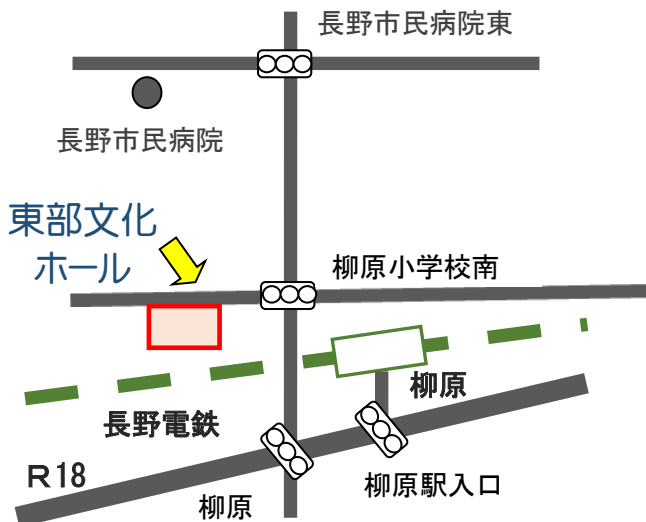
(民生児童委員、たすけあい事業協力員、
工作ボランティア)

民生児童委員・福祉自動車の運転手・小学校での工作ボランティアとして活動するなかでいろいろ話を聴き、高齢者の「買い物が大変」という声から移動販売車に来てもらったなど地域の問題・困りごとを受け止め解決に動いている。

黒岩 秀美 氏

(中条地区地域福祉ワーカー)

「地域で起こった高齢者の死、そして民生委員さんの苦悩」そんな出来事がきっかけになり、困りごとや心配事などを話せるようボランティアや関係機関が協力して中条で安心して暮らせる地域づくりのための「むしくらネットワーク」を立ち上げた。



成竹 精一 氏

(元教員、福祉教育講師、
ユニマッププロジェクト)

事故で脊髄損傷により車椅子生活へ。障がい者の立場から、福祉教育講師として学校へ行き生活しにくい点など気が付いてことを話している。また「ユニバーサルマッププロジェクト」のメンバーとして、だれもが使いやすく車いすでも入れる公共・店舗のトイレの地図をネットで見るアプリ作りをしている。

川相 香子 氏

(長野市包括支援センターコンフォート
きたながいけ主任介護支援専門員)

地域包括支援センターが地域と積極的につながるために、地域福祉ワーカー (住民自治協議会) と協力して地域課題の発掘や解決策を考えるためのネットワーク会議の開催、オレンジカフェの立ち上げを行っている。

《 お問い合わせ 》

長野市社会福祉協議会

長野市大字鶴賀緑町 1714-5

地域福祉担当

TEL 026-227-3030

長野市ボランティアセンター

TEL 026-227-3707